

2020年2月28日

昨年10月に日本列島に上陸した「令和元年東日本台風」災害において、被害に遭われた皆様に心よりのお見舞いを申し上げます。皆様の一日も早い復旧を、深くお祈り申し上げます。

さて、博報堂教育財団では、平成29年5月より、国内の大規模災害の頻発を受け、被災した学校並びに児童・生徒及び先生方等に対し迅速に支援を行えるよう、公益目的事業の一つとして、教育現場に支援金を交付する活動を加えております。

この趣旨に則り、「令和元年東日本台風」に被災した福島県、千葉県、長野県の3県に対し、以下の通り、支援金を交付いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

### 1) 福島県に対する支援金の交付

#### 1 寄附の種類、数量

・現金 1千万円

#### 2 寄附の内容

- ・“学びの復旧及び復興”にお役立て頂きたく、福島県教育庁に対する一般寄付として寄附いたします。
- ・支援対象: この度の災害で被災した小中・特別支援学校を中心に支援
- ・用途: 「令和元年東日本台風」災害を踏まえた、スクール・サポート・スタッフ配置事業、  
県立学校災害復旧事業への各種支援

### 2) 千葉県に対する支援金の交付

#### 1 寄附の種類、数量

・現金 1千万円

#### 2 寄附の内容

- ・“学びの復旧及び復興”にお役立て頂きたく、千葉県教育庁に対する一般寄付として寄附いたします。
- ・支援対象: この度の災害で被災した小中・特別支援学校等を中心に支援
- ・用途: 「令和元年東日本台風」災害を踏まえた、スクール・サポート・スタッフ配置事業、  
県立学校災害復旧事業への各種支援

### 3) 長野県に対する支援金の交付

#### 1 寄附の種類、数量

・現金 1千万円

#### 2 寄附の内容

- ・“学びの復旧及び復興”にお役立て頂きたく、長野県が設置した「ふるさと信州寄付金」の災害支援金として寄附いたします。
- ・支援対象: この度の災害で被災した小中・特別支援学校等を中心に支援
- ・用途: 「令和元年東日本台風」災害を踏まえた、スクールカウンセラー派遣事業への各種支援

公益財団法人博報堂教育財団は、次世代を担う子どもたちの豊かな人間性を育成するために、1970年に設立されました。以来、50周年を迎えた今日まで、「子ども」「ことば」「教育」をテーマに、児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」をはじめ「児童教育実践についての研究助成」「教職育成奨学金」を真ん中に、「日本研究フェローシップ」「日本語交流プログラム」さらに「こども研究所」などの活動を行っています。

◇ 公式ホームページ <https://www.hakuhodofoundation.or.jp/> ◇

#### ■ 本件に関するお問い合わせ先:

公益財団法人 博報堂教育財団 (担当: 西原)  
TEL. 03-6206-6266 FAX. 03-6206-6582  
E-mail: [hakuho.foundation@hakuhodo.co.jp](mailto:hakuho.foundation@hakuhodo.co.jp)